

大阪大学医学系研究科呼吸器免疫内科学における免疫関連疾患・呼吸器疾患の病態解析のための検体バンクの構築」において血液試料をご提供いただいた皆様へ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、採取された患者さんの血液やこれまでの治療のカルテ情報から得られた研究データをまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

対象となる方

2012年4月1日以降、大阪大学医学系研究科呼吸器免疫内科学における「免疫関連疾患・呼吸器疾患の病態解析のための検体バンクの構築」に関する研究において血液試料や診療情報をご提供いただいた高安動脈炎、もしくは巨細胞性動脈炎の方

研究課題名

大型血管炎におけるサイトカインプロファイリングとプロテオミクスによるバイオマーカー探索

研究責任者

国立循環器病研究センター 血管生理学部 部長 中岡良和

研究の目的

大型血管炎患者さんの血液中において、炎症マーカーや細胞が生み出すエクソソームと呼ばれる構造中のタンパク質を解析し、それらの特徴や変化が体に及ぼす影響を発見することを目的としています。

利用するカルテ情報・資料

(試料) 血液 (炎症に関わるサイトカインや分子、血液やエクソソーム中のタンパク質、末梢血単核球の遺伝子発現量)

(情報) 年齢、性別、身長、体重、血圧、体温、脈拍数、病名、発症日、確定診断日、喫煙歴や飲酒歴、治療薬全般とサプリメント、合併症、既往症、症状、血液検査、尿検査、心電図、画像検査 (レントゲン、超音波、CT、MRI、PET-CT)

研究期間

研究許可日より 2023 年 12 月 31 日まで（予定）

共同研究機関

本研究は、大阪大学（分担責任者 呼吸器免疫内科学 助教 前田悠一）、医薬基盤・健康・栄養研究所（分担責任者 プロテオームリサーチプロジェクト リーダー 足立淳）、横浜市立大学（分担責任者 循環制御医学 教授 石川義弘）、東京医科大学（分担責任者 細胞生物学 教授 横山詩子）と共同で行います。大阪大学から上記の血液試料と診療情報の提供を受け、血液試料と診療情報の一部を医薬基盤・健康・栄養研究所、横浜市立大学、および東京医科大学に提供し、解析を行います。

個人情報の取り扱い

お名前、ご住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

問合せ先

国立循環器病研究センター 血管生理学部

部長 中岡良和

電話 06-6170-1070(代表)